

令和8年度 中村地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性		
中村地区は、連合町内会、地区社協の活動や、地域住民が主体となった福祉保健活動が活発に行われており、子どもから高齢者、障がい者が安心して暮らせる地域づくりに向けて、人情味あふれる互助、共助関係が多く構築されている。一方、地域の現状として、横浜市内、南区内の平均値より高齢化率、要介護認定率が高い状況にあり、独居高齢者も増加傾向にあるため、認知症普及啓発、権利擁護、介護予防が重要となっている。また、近年では外国からの転入者も増加傾向にあり、ゴミ問題等、新たな地域住民同士のコミュニケーションづくりも課題である。身近な相談機関としてのケアプラザの役割を周知し、圏域内の施設や商店、学校等と連携を行いながら、各エリアへの出張講座等も積極的に取り組み、新たな社会資源の構築と地域住民との顔の見える関係を構築して行く。		
☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	年齢を問わず、子どもから高齢者、障がい者が参加できる事業を企画し、多くの地域住民の方に来館して頂く。 ・障がい者作業所の出張パン販売会、障がい児余暇支援事業、春休み、夏休み、冬休み時の子ども向け講座を継続して企画する。また、サークルや地域住民の作品を館内に展示する等、文化的な活動にも注力するとともに、ボランティア人材の発掘、育成を行う。
☐	☒	中村地区社会福祉協議会主催の子育て広場2箇所の後方支援、主任児童委員との情報共有、圏域内のNPO法人や各施設等との連携により、「七夕フェスタ」「ハロウィン企画」「南いきいき中村地区の集い」「クリスマスフェスタ」等の企画、後方支援を行い、多くの子ども達、親子が楽しめる事業を展開して行く。圏域内の保育園、小学校、中学校との連携も行う。
☐	☒	ケアプラザへのアクセスが困難な遠方エリア、丘陵地エリアでの出張講座や事業等を企画し、地域住民との顔の見える関係を構築して行く。民生委員児童委員の会議には職員が毎回参加し、地域情報の共有を行う。また、フレイル予防として坂の上のエリアと坂の下で開催している「脳トレウォーキング」を継続して行う。丘陵地エリアの住民向けに中学校内のスペースを借りて、「出張！中村塾」を複数回継続して開催する。
☐	☒	地域住民が主体となって活動をしている協議体「カメラ大作戦」「亀楽会」の後方支援を継続し、新たな地域の社会資源づくりに向けて活動を展開して行く。「NPO法人おもいやりカンパニー」によるサービスB、ボランティア団体「ちょこっとお助け隊」等、地域のインフォーマル活動の後方支援も継続し、中村地区の互助、共助関係の維持、強化に向けて活動していく。また、移動販売の後方支援も継続し、情報収集と提供を積極的に行う。
☐	☒	令和8年度も「チームオレンジ」の活動を継続する。隔月でのオレンジカフェ（パン出張販売会と同時開催）や、出張オレンジカフェを開催し、様々な認知症普及啓発活動を企画、実践して行く。圏域内の小中学校、関係機関等で「認知症サポーター養成講座」も開催する。また、ケアプラザ館内に認知症に関する情報を発信する場を設けて、普及啓発活動を行っていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り
☐ 区からのコメント

令和8年度中村地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	相談者の置かれている状況に配慮し、様々な制度や資源について分かりやすく説明し、複数の選択肢を提示します。 選択肢の提示の際には、横浜市発行の情報誌「ハートページ」を活用し、さらに各事業者のパンフレットや公的機関による公開情報を加え、分かりやすく説明をします。利用者及び家族の希望に沿った事業所の選択肢を提示します。 利用者が自己決定にて選択したサービス提供事業者についても、ご本人の意思により契約を解消したり、新たなサービス提供事業者を選択することが可能である事を説明します。	過去に発生した事故やヒヤリハット(個人情報漏洩等)の事例から学び、職員の研修を適切に実施し、事故防止や個人情報保護等に関する意識を高めリスクを減らします。ヒヤリハットが発生した際には、その都度報告書を作成し、職場内での情報共有に取り組み、事故を未然に防止することに努めます。 また、区内、市内で起きた事故等の情報を適宜共有し、同様の事故を起こさないよう職員に注意喚起、教育をします。 万が一、事故等が発生した場合には、適切に対処するとともに、区、市へ速やかに報告し、その後の再発防止に向けた取り組みを着実に実施します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるよう、利用者自身の選択に基づいて予防支援計画(予防プラン)を作成します。 心身機能の改善だけではなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう「心身機能」「活動」「参加」等に配慮した予防支援計画を作成をします。	利用者に対し、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の選択に基づいて居宅サービス計画(ケアプラン)を作成します。 作成した計画に基づいた適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、サービス事業者等との連絡調整を綿密に取ります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 ご利用者負担はありません	【その他料金】 ご利用者負担はありません
職員体制	主任ケアマネジャー(管理者) 1名 保健師 1名 社会福祉士 1名 予防プランナー 1名	主任ケアマネジャー(管理者) 1名 ケアマネジャー 4名
契約者数		

令和8年度「横浜市中村地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,588,911	0	23,588,911	0	23,588,911	横浜市より
内 受領額	23,588,911		23,588,911		23,588,911	
戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料	10,560		10,560		10,560	
その他			0		0	
その他	109,890		109,890		109,890	
収入合計	23,709,361	0	23,709,361	0	23,709,361	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	16,055,801	0	16,055,801	0	16,055,801	法人本部経費なし
内 本俸	10,309,501		10,309,501		10,309,501	
社会保険料	1,406,300		1,406,300		1,406,300	社会保険料
手当計	4,230,000		4,230,000		4,230,000	賞与・通勤交通費他
健康診断費	10,000		10,000		10,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	市社協退職共済
その他			0		0	
事務費	968,560	0	968,560	0	968,560	法人本部経費なし
旅費	40,560		40,560		40,560	旅費
消耗品費	281,440		281,440		281,440	事務用品・清掃用品他
会議随い費	10,000		10,000		10,000	会議費
印刷製本費	120,000		120,000		120,000	カンター料金
通信費	300,000		300,000		300,000	電話料金他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	目的外使用料
内 印刷	0		0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	50,000		50,000		50,000	リース料
手数料	0		0		0	
地域協力費	4,000		4,000		4,000	地域協力費
公租公課	2,000	0	2,000	0	2,000	
事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
印刷紙税	2,000		2,000		2,000	
その他	0		0		0	
その他	70,000		70,000		70,000	社協会費他
事業費	300,000	0	300,000	0	300,000	法人本部経費なし
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	300,000		300,000		300,000	
内 印刷	0		0		0	
管理費	5,911,000	0	5,911,000	0	5,911,000	法人本部経費なし
光熱水費	3,063,231		3,063,231		3,063,231	
清掃費	1,657,363		1,657,363		1,657,363	
機械整備費	160,608		160,608		160,608	
設備保全費	1,029,798	0	1,029,798	0	1,029,798	
内 空調衛生設備保守	285,533		285,533		285,533	
消防設備保守	24,747		24,747		24,747	
内 電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	19,036		19,036		19,036	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	700,482		700,482		700,482	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 印刷			0		0	
支出合計	23,709,361	0	23,709,361	0	23,709,361	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	300,000	0	300,000	0	300,000	
自主企画事業 収支	△ 300,000	0	△ 300,000	0	△ 300,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「横浜市市中村地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,205,139	0	29,205,139	0	29,205,139	横浜市より
内 受領額	29,205,139		29,205,139		29,205,139	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,599,771	0	5,599,771	0	5,599,771	横浜市より
内 受領額	5,599,771		5,599,771		5,599,771	
戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料	10,560		10,560		10,560	
その他			0		0	
その他	579,070		579,070		579,070	
収入合計	35,578,540	0	35,578,540	0	35,578,540	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,040,980	0	31,040,980	0	31,040,980	法人本部経費なし
内 本俸	18,096,980		18,096,980		18,096,980	
社会保険料	3,674,000		3,674,000		3,674,000	社会保険料
手当計	8,860,000		8,860,000		8,860,000	賞与・通勤交通費他
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	380,000		380,000		380,000	市社協退職共済
その他			0		0	
事務費	1,180,560	0	1,180,560	0	1,180,560	法人本部経費なし
内 旅費	20,000		20,000		20,000	旅費
消耗品費	240,560		240,560		240,560	事務用品・清掃用品他
会議費	5,000		5,000		5,000	会議費
印刷製本費	70,000		70,000		70,000	カウンター料金
通信費	452,000		452,000		452,000	電話料金他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	目的外使用料
戻 入	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	47,000		47,000		47,000	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	60,000		60,000		60,000	リース料
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
公租公課	1,000	0	1,000	0	1,000	
事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
戻 入	1,000		1,000		1,000	
その他			0		0	
その他	264,440		264,440		264,440	社協会費他
事業費	1,414,000	0	1,414,000	0	1,414,000	法人本部経費なし
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	300,000		300,000		300,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
その他			0		0	
管理費	1,817,000	0	1,817,000	0	1,817,000	法人本部経費なし
内 光熱水費	1,092,890		1,092,890		1,092,890	
清掃費	390,000		390,000		390,000	
機械整備費	46,572		46,572		46,572	
設備保全費	287,538	0	287,538	0	287,538	
空調衛生設備保守	75,900		75,900		75,900	
消防設備保守	6,578		6,578		6,578	
内 電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	5,060		5,060		5,060	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	200,000		200,000		200,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費なし
支出合計	35,578,540	0	35,578,540	0	35,578,540	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	784,000	0	784,000	0	784,000
自主企画事業 収支	△ 784,000	0	△ 784,000	0	△ 784,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市中村地域ケアプラザ

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,394		4,394	5,659		5,659	38,423		38,423
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	4,394	0	4,394	5,659	0	5,659	38,423	0	38,423
支出	人件費	2,460		2,460			0	24,378		24,378
	事務費	135		135			0	1,598		1,598
	事業費			0			0			0
	管理費			0			0	905		905
	その他	2,602	0	2,602	3,557	0	3,557	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,602		2,602	3,557		3,557			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	5,197	0	5,197	3,557	0	3,557	26,881	0	26,881
収支 (A)－(B)		-803	0	-803	2,102	0	2,102	11,542	0	11,542

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
1	ケアoff会(介護者サロン)	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	現在介護をされている方や介護経験者が集まり、ピアカウンセリングを中心とした交流の場を設けることを目的とする。また、介護負担の軽減、虐待の予防を図る。	5:地域		仕事や介護・家事等で参加ができない方々も気軽に参加できるようZoom等のオンラインも活用したサロンを展開する。年6回開催予定。
2	南区地域包括支援センター社会福祉士合同司法書士巡回相談	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対し、権利擁護の意識付けと総合相談窓口の周知に向けて、士業職と連携しながら実施する。	5:地域		南区地域包括支援センター社会福祉士合同で司法書士巡回相談を企画。神奈川県司法書士会の協力の元、1組30分の枠を設け無料相談会を実施する。5月に実施予定。
3	認知症サポーター養成講座	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民に対して認知症についての理解、見守りの輪を拡げて行く。圏域内にある学校や関連施設等との協力しながら、認知症に関する普及啓発活動を展開して行く。	5:地域		地域の小中学校、関連施設等に対しキャラバン・メイトのメンバーとともに認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の普及啓発活動を展開する。
4	中村オレンジカフェ	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症に対する理解する機会の提供、また、認知症当事者やその家族が住み慣れた地域で安心して生活でき、気軽に参加できる居場所づくり。	5:地域		2ヶ月に1回のペースで、認知症等ある方含め、誰もが参加できる「中村オレンジカフェ」をケアプラザで開催
5	出張中村オレンジカフェ	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザから遠方のエリアにある中村町4丁目、5丁目の住民を対象に、認知症の普及啓発、また、認知症当事者やその家族が住み慣れた地域で安心して生活でき、気軽に参加できる居場所づくり。	5:地域		中村町5丁目の特養「リバーサイドフェニックス」の場所を借りて、出張版の「中村オレンジカフェ」を開催。
6	生涯学習 中村塾	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	生涯学習を通じてあらゆる分野(介護保険・介護予防・権利擁護・終活・老後に必要な知識等)を連続講座で学ぶプログラムを展開する。塾感覚で気軽に参加し、参加者相互の関係づくりと地域の担い手発掘を視野に入れる。	5:地域		今年度は「中村塾@みなもの桜」と「中村塾@平楽中学校」の2拠点で生涯学習(権利擁護、介護保険、介護予防講座)を各5回開催予定。
7	脳トレウォーキング事業	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者のフレイル予防を主目的として、坂の上(唐沢地区)、坂の下(中村地区)の2ヶ所で実施し、参加者同士の交流も目的とする。猛暑期は屋内にて実施する。また、参加者の新規募集と勉強会(座学)を行う。	1:高齢者		毎月第1、第3(月)に中村地区(中居公園)、毎月第1、第3(火)に唐沢地区(唐沢公園)にて開催予定。但し、熱中症対策のため夏季期間は屋内で実施する。また、雨天時は屋内で実施する。
8	出張講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	サロン花もよう等、圏域内で活動をしている各サロンや、各自治会からの依頼や提案による出張講座の展開し、ケアプラザの存在や役割の周知に繋げる。	5:地域		圏域内で活動をしている各サロンや自治会の会議等の場で、口腔ケア、介護保険制度等の出張講座を開催し、ケアプラザの存在や役割の周知を行う。
9	ぽっかぽかランド	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業。中村地区社会福祉協議会との共催。主任児童員、ボランティアメンバーを中心に活動を展開し、参加者同士(地域の先輩ママや同世代の親同士)の情報交換・交流の場とする。	3:養育者及び乳幼児	5	地域で子育てしている養育者に対し、主任児童相談員やボランティアの見守りの中、自由遊び、絵本の読み聞かせを行う。毎月第4水曜日、8月は休み。中村地域ケアプラザにて開催。

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
5：共催（1と3）		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
10	へいらくひよこ	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業。「へいらくひよこ実行委員会」との共催。主任児童員、ボランティアメンバーを中心に活動を展開し、参加者同士(地域の先輩ママや同世代の親同士)の情報交換・交流の場とする。	3:養育者及び乳幼児	5	地域で子育てしている養育者に対し、主任児童相談員やボランティアの見守りの中、自由遊び。毎月第2木曜日、平楽会館にて開催。
11	障がい児・者 音楽遊び	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	元特別支援学校の教師を講師として、軽度障がい児・者の余暇支援事業。地域ボランティアの協力で実施し、障がい者を支える環境づくりをする。保護者のレスパイト、地域住民ボランティアの育成の場としても展開する。	2:障害児・者		講師を中心に、軽度知的障がい児が感受性を養い、自ら行動する力を育成する。年4回開催予定。
12	なごやか手芸講座	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	手指を動かすことで、好きなことを楽しみながら脳の活性化を図る。地域の高齢者や地域住民が、楽しくおしゃべり出来る場。また、得意な事をボランティア活動につなげ、新しい担い手発掘・ボランティア育成の場。	1:高齢者	5	ボランティア講師を中心に、編み物やクラフトなど簡単で楽しい手芸ミニ講座。PPバンドでかご作り:6/19・22開催予定
13	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者に案内をして研修を開催し、ボランティア活動を生きがいや楽しみのひとつとなるきっかけづくりを行う。ボランティア人材の発掘、育成に繋げて行く。	1:高齢者		よこはまシニアボランティアポイント事務局のテキストを元に、研修を実施する。ニーズに合わせて年数回開催予定。地域のボランティア活動の発展に繋げて行く。
14	七タフェスタ	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中村地区社会福祉協議会主催、ケアプラザとの共催事業。地域の子ども向け企画及び多世代交流推進。毎年多くの子どもや親子連れが参加する地域行事として継続開催。	4:子ども・青少年	5	手作り工作や昔ながらのゲーム、作業所のパン販売、カレー等の販売。平楽中学校等多くのボランティアも参加する地域の一大事業。7/6開催予定。
15	冬休みこども書初め教室	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもたちに冬休みの宿題の書初めの場を提供し、思い切り書いてもらう ・1枚をケアプラザに展示する ・小学生低・高学年・中学生。	4:子ども・青少年		・学校からの支給用紙は2～3枚なので、練習用の半紙を用意。 ・床、机、それぞれ希望により使用。 12月開催予定。
16	調理室大掃除	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	調理室利用団体、その他のケアプラザ利用団体NOボランティア活動のひとつとする。また定期的に清掃をすることで、地域ケアプラザに愛着を抱いて頂き、物品の管理に携わって頂くことで、活動時、清潔に安全に利用して頂く 意識を保持して頂く。	5:地域	1	在庫品のチェック。各所の清掃作業。5/1開催予定。シニアボランティアポイント、登録団体の福祉保健活動対象事業。
17	クリスマスフェスタ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中村地区の子供たちと地域支援者との多世代交流の場を提供すると共に、地域ケアプラザの存在と役割を地域住民に周知する機会とする。また、ボランティア創出の機会作り。	4:子ども・青少年	5	中村地区社協主催、ケアプラザ共催のゲームと工作を中心とした子ども向け、親子参加型のイベント。12月に開催予定
18	和みギャラリー	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	館内の壁面スペース等を活用し、地域住民やサークルの作品を展示。貸館利用団体や近隣小中学校生、幼児連れの親子ら、多世代の住民の作品等を展示して、入りやすい、親しみやすいケアプラザを目指す。	5:地域	1	自主事業やサークル作品を展示。地域の名人達人の発掘。カラー魚拓、書初め展示等不定期で年数回開催予定。
19	カメヤ大作戦	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	「喫茶カメヤ」を活用し、元店主や地域の方々を対象とした歌声喫茶を企画。地域住民同士の交流・見守りにつながる場を提供する。	5:地域		協議体メンバーがバリスタとなり、参加者にコーヒーを提供する。また、参加者からのリクエスト曲を中心に、楽器の生演奏に合わせて歌を歌う。

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期
20	縁カフェ	令和8年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	休日に地域住民の方に足を運んでもらい、誰もが参加できる居場所として開催。	5:地域	1,2,3,4	事前予約なし。飲み物と軽食を提供し、住民同士がゆっくりに交流できる場をつくる。年数回開催予定。第一回目：4/19開催予定。
21	中村地区ボランティアちょこっとお助け隊	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民によって構成された草むしり、木の剪定を中心とした活動を行うボランティア団体。地域住民同士の互助、共助関係の構築を目指す。(事務局はケアプラザが担う)	1:高齢者	5	圏域内の独居高齢者宅を中心に、草むしり、木の剪定の対応を行う。有償ボランティアとして活動(1人1時間500円)。猛暑期は活動を休止する。
22	ケアマネ、民生向け勉強会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーや民生委員に対し、司法書士が高齢者にまつわる法律知識等をわかりやすく解説し、適切な判断をしていたための資質の育成を図る。	6:事業者	5	司法書士の協力を得て、開催予定。
23	子どもカフェ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子供、その保護者たちに地域ケアプラザを知っていただき、利用する為のきっかけづくりとする	4:子ども・青少年		自分で作って食べることを目標とする、会場をカフェのように飾り、雰囲気を出す ・牛乳パックを使ったパン作り:6/13開催予定。 対象:5歳から小学生までとする
24	ハロウィンイベント	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもたちにハロウインの雰囲気を楽しんでもらう。	4:子ども・青少年		・10月の初めから月末まで、ラウンジに撮影スポットを作りそれぞれがいつでも写真を撮れるようにする。
25	土偶づくりで歴史を学ぼう	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みに体験学習を通じて埋蔵文化財や考古学への関心と理解をはぐむ。南区の施設間・地域連携。	4:子ども・青少年		・神奈川県埋蔵文化財センター職員から指導を受け、粘土で土偶作りと模様付け制作後、焼き上がりを待っている時間に、考古学や土偶についての特別授業(45分) 縄文と弥生の遺物に触れる。児童が実際に土偶を制作し日本の歴史を肌で感じてもらう。
26	パン出張販売会	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	圏域内に所在する障がい者作業所「へいへいほー」のパン出張販売会をケアプラザで開催(月1～2回程度)。地域住民の買い物支援と地域内の福祉拠点間連携の一環として、障がい理解や情報共有も兼ねて開催する。	5:地域	2	毎月第2水曜日の昼間の時間帯に定期開催する。また、状況に応じて臨時開催も行い、地域住民の買い物支援、障がい理解、施設間連携を展開していく。
27	支え合いマップ作り	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	中村1丁目支えあいマップを地域住民が作成し、町内の把握(存在、状況、関係性)地域の課題を認識する。	5:地域		中村町1丁目役員、班長が集まり、支え合いマップ作りを行う。
28	山元町商店街にて詐欺被害防止活動	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	唐沢、平楽エリア住民が利用する、山元町商店街にて、簗沢CP、山手警察と合同で詐欺被害防止を呼びかける。	5:地域		簗沢CP、山手警察、中区ボランティアと合同で詐欺被害防止チラシ等を配布し、声かけを行う。

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
29	脳トレ基礎講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者のフレイル予防を主目的として、中村町1丁目において実施し、参加者同士の交流も目的とする。	1:高齢者		3 中村町1丁目の高齢者・地域住民を対象に東橋公園にて脳トレウォーキングの基礎講座(実践)を開催。
30	ヘルスメイト食育講座	令和8年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	「暮らしの備え」をテーマに、いざというとき(災害時等)に困らないために、日頃からできることを知る・学ぶ機会をつくる。	1:高齢者		5 ヘルスメイトによる講話、調理実演を通じ、参加者に災害に備える食料品や元気が出る食事を体験してもらう。6/30開催予定。
31	韓国茶講座	令和8年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方同士の交流を深め、共に協力支援する関係づくりへとつなげる。また。韓国茶を飲みながら、韓国の文化に触れ、異文化理解の機会とする。	5:地域		花茶ソムリエの講師より、韓国茶の種類や作り方・入れ方などを学ぶ。6/6開催予定。
32	季節のフラワーアレンジ	令和8年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	季節の花を目で楽しみ、花の香りで心身のリラックス効果をはかる。	5:地域		季節の花を使い、自宅でも簡単にできるミニアレンジを作成。5/29開催予定。
33	中村歴史よもやま話	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中村地域や横浜市にまつわる民話を伝承することで、地域の歴史や伝説を知り、地域に愛着をもつ人を増やす。多世代・男性が参加しやすい事業を発展・継続させる。	5:地域		圏域内に在住している郷土史家の講座。